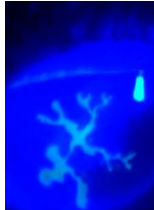




フジタガンカニュース

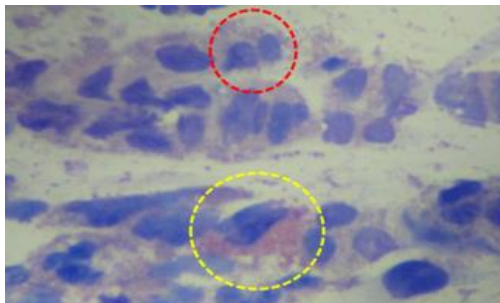
Vol.52 2015.1.19



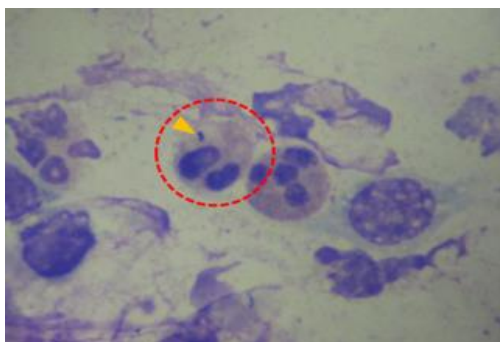
結膜炎の診断技術について②

皆様あけましておめでとうゴザイマス！2015年も引き続き宜しくお願い致します<(_ _)>。さてさて、今年最初のフジタガンカニュースですが、前月号に続きまして私の得意分野の解説をしてみたいと思います。@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@

ちなみに、一般には好酸球が一個でも見つけられればアレルギーの診断をして良い(アレルギーでは好中球も見られる)とされているので、このメヤニの方の診断はアレルギー性結膜炎という事になります。(左の上段の写真は vol.51 の写真と同一の物で、赤点線で囲わ



れた細胞が好中球、黄色点線で囲われた細胞が好酸球です)花粉症のシーズンなんかには、こういう技術があると誤診が少なくなって大変良いと思います。例えば左の下段の写真は好中球の中にバクテリア(おそらくモラクセラ)が貪食されている所見ですので、この症例は細菌性結膜炎と診断されます。



今回の藤田眼科ニュースは、少し専門的な内容について触れてみました。一般の方には理解の難しい内容だったと思いますが、お分かり頂けましたでしょうか？ちなみに直接検鏡している場合にはもっと鮮明な画像が得られるため、こんなに分かりにくい画像をもとに診断をしている訳ではありませんけれどね(笑)。@@

@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@

さて…誌面が中途半端に余ってしまいました(笑)。そこで…私が最近気になっている、眼科に関連した徒然を書いてみようかと思えます。お題は…「カラコン」についてです。一般的には「レンズ機能(≒メガネ同様の視力矯正機能)を有さず、瞳の色を変えるファッション目的に装用するレンズ」の事を指しますが、中には「視力矯正機能を有する」商品もあります。また、製造メーカーによって「安全性」もかなり異なるようなので、私個人の意見としては…『「目が見えるのに余計なことをする事が悪である」といったような、そうした行為を一概に否定する必要は無い』と考えています。しかし、誤った購入・誤った使用法などを契機として眼障害を発症して眼科に来院する患者さんは後を絶ちません。

コンタクトレンズ(以下 CL)は眼球に直接触れるものです。現行の日本の法律上、眼科医の診察が無くてもコンタクトレンズの購入は可能(ドンキホーテやドラッグストアなどでの購入、インターネット通販での購入など)ですが、**そうした行為は大変危険な行為**です。眼科医としては、**そうした行為は中止するようお願いをする**しかありません。眼科医の検診無しで販売しているお店の中には「ネット通販に比べれば安全」などの文言を売り文句にしているケースもあるようですが…これぞ「目くそ鼻くそを笑う(≒自分の欠点も知らずに、他人の欠点をばかにすること)」としか言いようがありません。また、眼鏡店や廉価販売のCLショップなどでは「ドクターの検診あり」で、CL販売をしているケースもあるようです。建前上は「それならば大丈夫」という事になるのですが案外そうでもなく…中には信頼に足る眼科医の診察がある場合もあるのかもしれませんが、一般的には経験値の低いドクターの診察になる事が多く、十分な診断や治療が出来ないケースも多いようです。(⇒不調の場合には「一般眼科への受診」を促されるそうです、それでは健診の意味がないと思いますが…)よってこれもまた、私個人としては推奨できない行為となります。CLを装用する場合、一般的には**眼科医(≒眼科専門医)の定期検診を3ヶ月毎に受診する事が推奨**されています。こうした定期検査時にCLの使用法の誤りを是正したり、視力の低下に対して度数を変更したり…またCL装用に起因する初期の疾患を発見して治療することで、角膜潰瘍などの重篤(⇒重症化すると失明に至る事も有る疾病)な合併症を未然に防ぐことが出来ます。また、こうした注意事項はカラコンに限らず、全てのCLにあてはまる…あくまでも一般的論(無論、例外もあります)ではあります、今後の参考にして頂けたらと存じます。今月はココまで！

今年も宜しくお願いします m(__)m、来月もお楽しみにー(^^)/



<http://www.fujita-ganka.com>

今月のお知らせ

以前にもお知らせしておりますが、非常勤の先生が診察を担当する日程は①毎水曜午後を朝岡亮先生(東京大学眼科講師・専門：緑内障)②第1・3(・5)週目の土曜を小竹修先生(八王子医療センター・専門：網膜疾患)となります。また、院長が学会に出席するため2月13日は休診、都合11日-13日は三日間連続の休診となります。ご迷惑をお掛けしますが、宜しくお願い致します。

FUJITA-EYE-CLINIC

藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

F-Vision

① **042 (645) 0575**

② **042 (642) 2911**